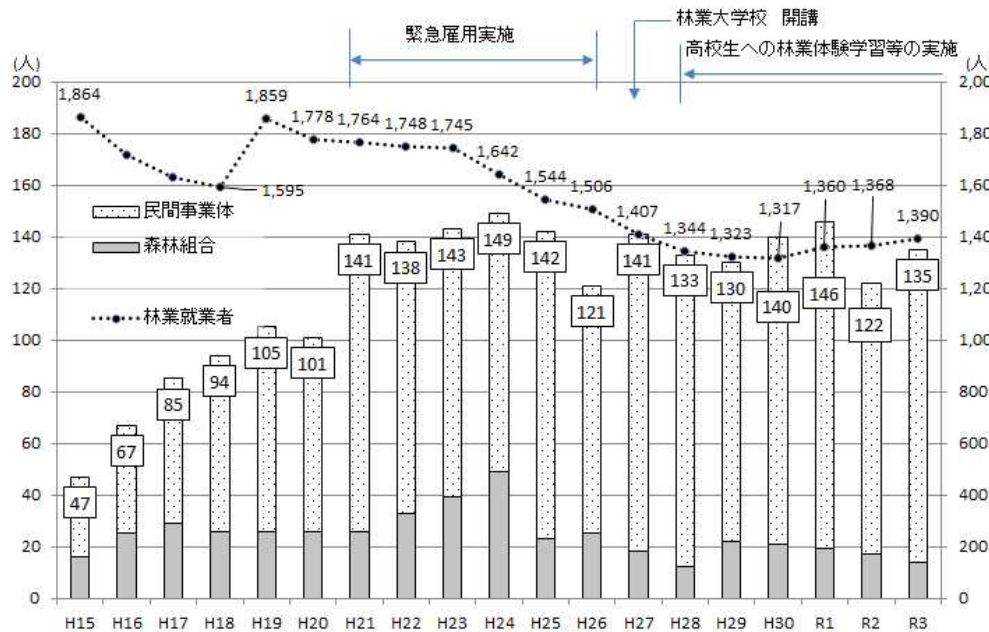


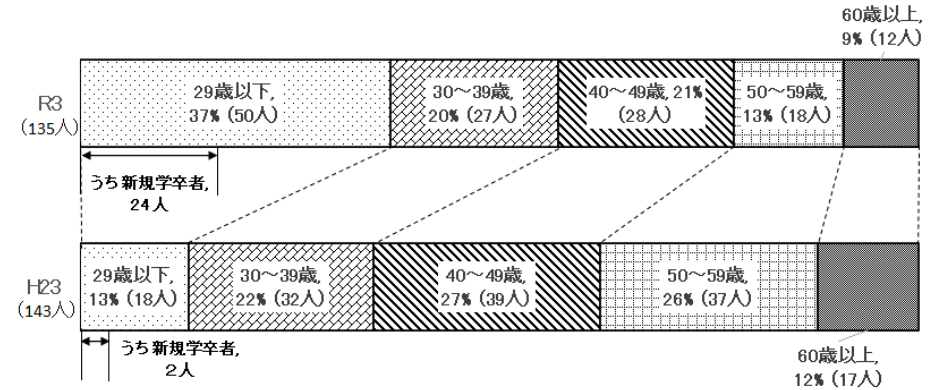
# 秋田県の「新規林業就業者」の確保状況（令和3年度）について

- 令和3年度における新規林業就業者数は135人（民間事業者121人、森林組合14人）となり、平成24年度以降、10年連続で東北1位となった。
- これにより、県内の林業就業者数は、前年度より22人多い1,390人となった。
- 新規林業就業者の年齢構成では、新規学卒者24人を含めた29歳以下が50人で37%を占めており、10年前と比較すると24ポイント上昇した。
- 引き続き、林業大学校における技術者養成や、高校生への林業体験学習を実施するほか、求職者に対する総合的な就業支援などにより、新規林業就業者の確保を図っていく。

【新規林業就業者の推移】



【新規林業就業者の年齢構成】



- ・ 新規林業就業者：林業事業者が雇用した者で、主として林業の現場作業に従事する者（アルバイトやパートなどの臨時雇用を除く）
- ・ 新規学卒者：就業する前に、高校、短大、大学、専門学校、林業大学校等に在学していた者